

京都大学特定認定再生医療等委員会 議事概要  
(2020年度 第3回)

日時 2020年7月13日(月) 15:00~15:19

場所 Web会議

	氏名	性別	法人の内外	属性	出欠	認定委員会設置者との利害関係
委員長	小杉 眞司	男	内	①	出	有
委員	渡邊 直樹	男	内	①	出	有
	竹之内 沙弥香	女	内	⑥	出	有
	羽賀 博典	男	内	⑦	出	有
	長尾 美紀	女	内	③	出	有
	滝田 順子	女	内	③	出	有
	大森 孝一	男	内	③	出	有
	柳田 素子	女	内	②	出	有
	浅井 篤	男	外	⑥	出	無
	浅野 有紀	女	外	⑤	出	無
	伏木 信次	男	外	①	欠	無
	山崎 康仕	男	外	⑤	出	無
	豊田 久美子	女	外	⑧	出	無
	奈倉 道隆	男	外	⑧	出	無
	山口 育子	女	外	⑧	出	無
	森 洋一	男	外	③	出	無
	太宰 牧子	女	外	⑧	出	無
	安田 京子	女	外	⑧	出	無
	川本 篤彦	男	外	②	出	無
	笠井 泰成	男	外	④	出	無
松山 知弘	男	外	②	出	無	
佐藤 元信	男	外	④	出	無	

属性(号)

- ① 分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家
- ② 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
- ③ 臨床医(現に診療に従事している医師又は歯科医師をいう。以下同じ。)
- ④ 細胞培養加工に関する識見を有する者
- ⑤ 法律に関する専門家
- ⑥ 生命倫理に関する識見を有する者
- ⑦ 生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者
- ⑧ 第一号から前号までに挙げる者以外の一般の立場の者

陪 席

特定認定再生医療等委員会事務局	特定准教授	加藤勝義
特定認定再生医療等委員会事務局	特定助教	渡邊卓也
特定認定再生医療等委員会事務局	特定職員	7名

出席した全ての委員は、テレビ会議システムにより議事に参加した。

小杉委員長から、委員 22 名の内 21 名の委員が出席したこと、男女各 2 名以上の出席、再生医療等・細胞培養加工・法律・生命倫理の各専門家また一般の立場の者の出席により「京都大学特定認定再生医療等委員会規定」第 8 条の開催要件を満たしていることにより委員会が成立したとの報告が行われた。

#### 議題

1. 利益相反の開示
2. 再生医療等提供計画の新規申請の審査

#### 議事

1. 利益相反の開示

今回、会議にかかる審議案件に関し、利益相反の有無についての確認が行われた。委員と審査案件に関し、利益相反はないことが確認された。

2. 再生医療等提供計画の新規申請の審査

課題番号：S0010

課題名：「インスリン依存性糖尿病に対する同種膵島移植」

再生医療等提供計画提出医療機関の管理者名：宮本 享

再生医療等提供医療機関：国立大学法人京都大学医学部附属病院

受理日：2020 年 5 月 26 日

技術専門員（評価書提出）：福田和彦（京都大学医学部附属病院 麻酔科）

委員・技術専門員のうち当該審査意見業務に参加することが適切ではない者：なし

出席者：穴澤 貴行（京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科助教）

穴澤助教より、事前配布資料をもとに、研究の概要、委員による事前意見聴取および技術専門員評価書回答内容が説明された。続いて、質疑応答に入った。

一般の立場である委員①より、説明文書に至るまでの間に十分に説明をすとの発言があったが、家族が読んだり、患者自身が読み返して理解を深めたり確認したりすることを考慮すると、説明文書を一般の方にも分かりやすい表現にすることが重要であると意見があった。

申請者が退室し審議に入った。委員長より、本件は、説明文書等のより分かりやすい記載への修正を求

め、継続審査としたいと意見があった。他に委員からは特に異論はなく、全員一致で継続審査をすることとなった。

審査結果：継続審査

以上